



あ し さ と

葦の里

教育目標「賢く 優しく たくましい 生徒の育成」～地域とともに9か年の学びの中で～

No.22・23

嬉野市立吉田中学校
令和7年1月22日
文責：校長 土岐洋二

○後学期後半のスタートです！

1月8日より後学期後半をスタートしました。昨年は、皆様のご理解、ご協力のもと教育活動を行うことができました。誠にありがとうございました。

1月8日の全校集会での話を紹介いたします。

後学期後半がスタートし、今年度も残り3カ月となりました。「1月は行く、2月逃げる、3月去る」の言葉のとおり、あっという間に卒業式と修了式を迎えます。登校する日を数えてみると本日を含め、3年生は残り40日（県立・私立入試含む）、1、2年生は46日となります。

3年生は、1月16日（木）の県内私立高校前期・推薦入試を皮切りに、1月30日（木）県内私立高校後期入試、2月4日（火）県立高校特別選抜入試、3月4日（火）、5日（水）県立高校一般選抜入試を迎えます。希望する高校に合格できるように、学習をはじめ準備にしっかり取り組みましょう。また、一緒に過ごしてきた仲間と過ごす日もわずかです。仲間との1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。頑張れ！3年生！

また、1、2年生にとっても、3年生と同様に、この3カ月は上級学年に進級する自覚を高めていくとても大切な準備期間です。

この時期に、自分が

「何を為（な）したいのか」、
「そのために何をしなければ
ならないのか」



をしっかり考えましょう。保護者の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

○ノーデジタルデーにご協力を

オーストラリアでは、SNSが原因で子供が亡くなってしまう事態を受けて、昨年12月に16歳未満SNS利用禁止法が制定されました。日本でも、スマホ依存やSNS中毒といった言葉も多く見かけられるようになり、スマートフォン等の利用を考える必要が訴えられています。月に一度のノーデジタルデーの日に、ご家族でスマートフォン等の利用について話し合ってみませんか。

○「マインドフルネス」って何？

前川スクールカウンセラーによる「こころの授業」を、1月17日（金）に3年生で実施してもらいました。授業では、ストレスとその解消法である「マインドフルネス」を学びました。

「マインドフルネス」とは、「今、この瞬間の感覚に意識を向け、その感覚で心を満たすこと」、「あるがままの自分を感じることで、心を整え、脳を休めるのに有効だと言われています。企業でもストレス軽減や集中力の向上などを目的に取り入れられています。今回は、ストレスチェックと簡単なマインドフルネスの方法を学びました。



○「陶芸」について学んでいます②

地域の副島孝信さんから2年生が美術の時間を利用して、吉田焼の起こりと特徴、窯業の現状、陶土の性質や扱い方などを学びました。また、小物づくりやランプシェードの絵付けの体験も行い、地場産業である窯業への知識や理解を深めることができました。副島先生、ありがとうございました。



生徒感想より（一部抜粋）

- ・ランプシェードを作ってみて、自分が思っている絵を描くことが難しかったです。
- ・どうしたらいいのかを考えたり、伝え合ったり、教え合ったりして作ることができました。
- ・一色しかないのに、色の濃淡をつけて色を変えないといけないのが、すごく大変でした。
- ・焼き物の歴史など、改めて詳しく分かったので、よかったです。